

仮想通貨MDT (Measurable Data Token) とは? 今後の将来性や買い方・取引所を徹底解説

原文:

https://www.btcc.com/ja-JP/academy/crypto-basics/what-is-measurable-data-token



この記事を読んでいるあなたは、

- Measurable Data Token (MDT) とはどんな仮想通貨? その特徴を知りたい
- 仮想通貨MDTの今後はどうなる? その将来性を知りたい
- 仮想通貨MDTの買い方は? MDTの取扱い仮想通貨取引所を知りたい

上記のような悩みを持っているかもしれません。

Measurable Data Token (MDT) は、Measurable Data Tokenは、イーサリアム(ETH)ブロックチェーン上に構築された分散型アプリケーション(dApp)です。

2017年にシンガポールのHeatherm Huang氏によって立ち上げられたMeasurable Data Token(MDT)

は、インターネット上でユーザーデータがどのように売買されるかを最適化する分散型データ交換プラットフォームです。

プラットフォームで利用されている仮想通貨はMDTです。

そこで今回は、MDTとはどんな仮想通貨なのか、その特徴や買い方、今後の将来性、入手できる取引所について初心者でもわかりやすく解説していきます。

BTCCでは現在、仮想通貨MDTの無期限先物取引(MDTUSDT無期限)サービスを提供しており、詳しくは BTCCの公式サイトでチェックしましょう。

[TRADE PLUGIN]MDTUSDT,MDTUSDT[/TRADE PLUGIN]

仮想通貨MDTを検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

- 1.Measurable Data Token (MDT) とは
 - ・仮想通貨MDTの概要・基本情報
- 2. 仮想通貨MDTの特徴
 - ・自分のデータを売却して報酬を得る
 - イーサリアムのスマートコントラクトを利用している
- 3. 仮想通貨MDTの用途・ユースケース
 - 交換手段
 - ・データへの価値付与
- 3. 仮想通貨MDTの価格動向とチャート
 - ・仮想通貨MDTのリアルタイムチャート
 - ・仮想通貨MDTの現在の価格動向
- 4. 仮想通貨MDTの今後の将来性・予想
 - ・複数の企業と提携している
 - ・国内取引所への上場
- 5. 仮想通貨MDTを購入できるおすすめ取引所
 - OKX (オーケーエックス)
 - BTCC
- 6. 仮想通貨MDTの買い方・購入方法
 - 仮想通貨取引所の口座開設
 - ・ 仮想通貨取引所の口座に入金
 - ・仮想通貨MDT を買う
 - ・BTCCで仮想通貨MDTを購入する
- 7. 仮想通貨MDTの今後まとめ
- 8. 関連記事

\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

Measurable Data Token (MDT) とは



Measurable Data Token(MDT)は、消費者データの販売を促進することに焦点を当てた分散型取引所で、プラットフォーム上で利用される仮想通貨はMDTです。

• 仮想通貨MDTの概要・基本情報

通貨名 Measurable Data Token

シンボル MDT 6.13円

■ E 国内: 未上場

Measurable Data Token(MDT)は、消費者データを扱う他の企業とは異なり、データをデータバイヤー(購入者)に販売するためにユーザーに報酬を支払います。

Measurable Data Token(MDT)は、消費者データを購入するための通貨としてMDTトークンを利用します。

消費者データはMeasurable Data Token上で匿名で収集されるため、個人の身元が漏洩することはありません。

仮想通貨MDTは現在、時価総額ランキングの478位につけ、市場からの期待も高いです。

そんな仮想通貨MDTは現在まだ国内の仮想通貨取引所に上場していないため、MDTを購入する場合、海外の仮想通貨取引所を利用することが必要です。

BTCCでは、仮想通貨MDTの無期限先物取引($\underline{MDTUSDT無期限}$)サービスを提供しており、詳しくは $\underline{BTCCの公式サイト}$ でチェックしましょう。

[TRADE PLUGIN]MDTUSDT,MDTUSDT[/TRADE PLUGIN]

仮想通貨MDTの買い方・購入方法は下より解説していきますので、ぜひ最後までご覧ください。

仮想通貨MDTを検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。

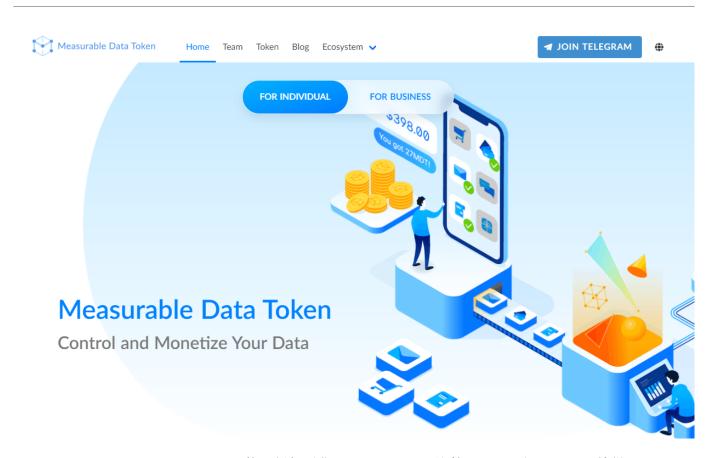


\新規口座開設だけで10USDTゲット! /



Google Playで手に入れようApp Storeからダウンロード日本ユーザー様限定特典(10,055USDTギフトパック)</<</td>

Measurable Data Token (MDT) の特徴



Measurable Data Token(MDT)は他の仮想通貨プロジェクトと比較して、下記のような特徴があります。

• 自分のデータを売却して報酬を得る

Measurable Data Token(MDT)は、ブロックチェーン技術を利用することで、従来のデータ取引のモデルを変えます。

データ取引には通常、データが売られるユーザー、ユーザーのデータにアクセスできる組織であるデータプロバイダ、データプロバイダからユーザーのデータを購入しょうとするデータバイヤーの3者が関与しています。

従来のデータ取引モデルでは、データの交換はデータプロバイダとデータバイヤーの間で行われます。 ユーザーは、自分のデータが誰に売られるのか、何に使われるのかを知ることができず、また、その取 引から何ら利益を得ることもありません。

Measurable Data Tokenは、ブロックチェーン技術を利用してデータの制御をユーザーに戻すことで、この状況を変えます。

Measurable Data Tokenを使用することで、ユーザーはどのタイプのデータを誰に、いくらで売るかを 選択することができます。自分のデータを売却することで、ユーザーは報酬を獲得できます。

• イーサリアムのスマートコントラクトを利用している

スマートコントラクトは、イーサリアム上の自己実行可能なコード片です。基本的に、スマートコントラクトは、事前に合意されたいくつかのパラメータが満たされたときに自動的に実行されることによって、ブロックチェーン取引の双方を保護するように設計されています。パラメータ自体は、スマートコントラクトにコード化されています。

Measurable Data Tokenは、このスマートコントラクトの概念を活用し、データ取引を安全・安心に行えるようにします。

Measurable Data Tokenの取引所におけるユーザーは、データプロバイダーと自分のデータを共有することを決定した人たちです。

ユーザーのデータは、悪意のある人物による搾取からユーザーを保護するため、匿名で共有されます。 データプロバイダーはその後、データバイヤーと取引を行い、ユーザーのデータをバイヤーに販売しま す。

仮想通貨MDTを検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。

この12年、BTCCは 世界の ユーザ 登録数 各国のSNSフォロワー数 累計先物 最大 +008 155,000+ 取引高 1,600,000+ のメディア掲載 のレバレッジ 過去に 3-2 最低取引手数料 ハッキング 4.450.012USDT 万億+ 86 のボーナスを配布 の仮想通貨ライセンス カスタマ-アメリカ、カナダとヨーロッパで取得 USDT アプリのダウンロード数 通貨の サービス提供の国 3,000,000+ 過去に 57%のユーザーが 上場 口座開設後に わずか で300BTCの注文が入る キャンペーン を開催 🔼 COINMARKETCAP COINGECKO にグレードアッ プしています にランクイン BTCC **ANNIVERSARY**

\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

BTCC口座開設はこちら

仮想通貨MDTの用途・ユースケース



仮想通貨MDTは、Measurable Data Tokenプラットフォームのネイティブトークンです。スマートコントラクトのパワーアップから、ユーザーから提供されたデータに経済価値を割り当てることまで、あらゆることに利用されます。

仮想通貨MDTの主な用途は以下の通りです。

①交換手段

仮想通貨MDTの最も重要な点は、基本的にMeasurable Data Tokenの取引所の通貨であることです。

MDTトークンは、取引所でのデータの売買に使用されます。スマートコントラクトが作成されたとき、データをプレビューし、希望すれば購入するためには、買い手は仮想通貨MDTを所有する必要があります。

また、データを利用可能にするための報酬は、仮想通貨MDTを通じてユーザーに支払われます。

②データへの価値付与

Measurable Data Tokenの取引所では、すべてのデータが平等ではありません。

異なるタイプのデータは、買い手にとって他のデータよりも価値があり、これは、提供されたデータに 価値を割り当てることで取引所に表示されます。

価値は仮想通貨MDTを使用して割り当てられるため、異なるデータタイプはMDTで異なる価格で評価されます。

仮想通貨MDTの総供給量は100億MDTと設定し、その使い方・ユースケースは下記の通り、4つあります。

仮想通貨MDTを検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

BTCC口座開設はこちら



Google Playで手に入れようApp Storeからダウンロード日本ユーザー様限定特典(10,055USDTギフトパック)<<<</td>

仮想通貨MDTの価格動向とチャート

続いて、仮想通貨MDTのチャートや現在の価格などについて紹介します。

• 仮想通貨MDTのリアルタイムチャート

Measurable Data Token チャート

\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

上記は仮想通貨MDTのリアルタイムのチャートです。

BTCCでは現在、仮想通貨MDTの無期限先物取引(MDTUSDT無期限)サービスを提供しており、詳しくは BTCCの公式サイトでチェックしましょう。

[TRADE_PLUGIN]MDTUSDT,MDTUSDT[/TRADE_PLUGIN]

• 仮想通貨MDTの現在の価格動向【2023年8月】



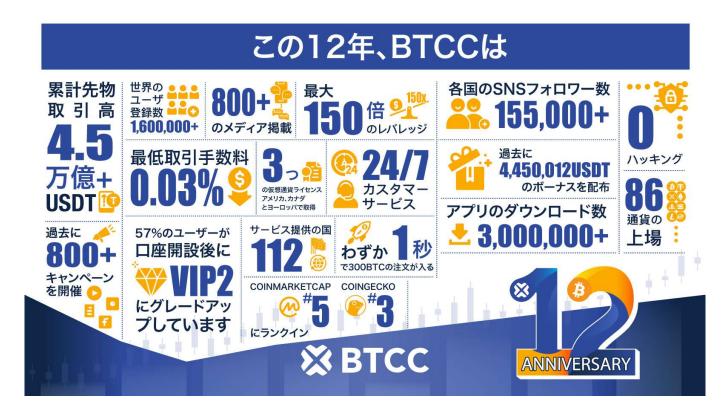
2023年8月現在、仮想通貨MDTの価格は6.14円で、時価総額は約41億円となっています。

仮想通貨MDTは現在、仮想通貨時価総額ランキングの490位に位置付けられています。

✔仮想通貨MDTの価格情報(通貨単位:日本円)

選責名等 Measurable Data Token
シンボル MDT
(福格(2023年8月17日現在) 95.14
申価総額(2023年8月17日現在) 44.146.408.827
申価総額(2023年8月17日現在) 490位

仮想通貨MDTを検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

BTCC口座開設はこちら

仮想通貨MDT今後の将来性・予想



仮想通貨MDT今後の見通し・将来性をチェックしましょう。

• 複数の企業と提携している

Measurable Data Tokenは、Measurable Data Tokenのサービスの範囲を広げ、ユーザーがデータを共有して利益を得ることを可能にするという目標を推進するために、複数の組織と提携しています。

Measurable Data Tokenのエコシステムは、MailTimeが取引所のデータプロバイダーとして追加されたことで正式にスタートしました。これにより、MailTimeのユーザーは、自分のデータを共有してMDTトークンを獲得するかどうかを決定できるようになりました。

Measurable Data Tokenはまた、Bloomberg(ブルームバーグ)などの組織と提携し、Measurable Data TokenのAlからのデータをブルームバーグのエンタープライズサービスで利用できるようにしました。

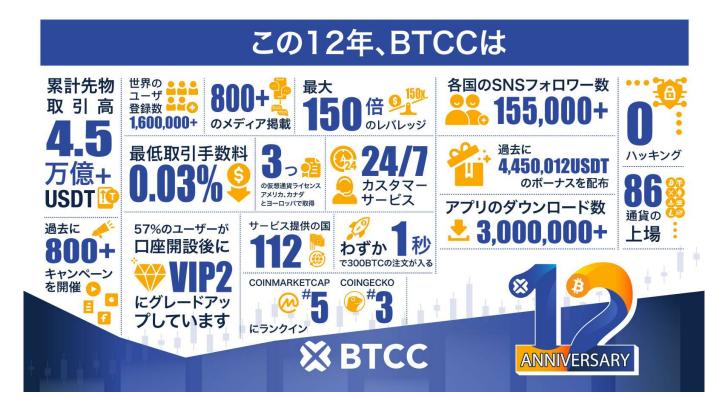
• 国内取引所への上場

仮想通貨MDTは2022年3月、Crypto.comなどの海外仮想通貨取引所に上場されました。

現在、仮想通貨MDTはBTCCやOKXなど、複数の海外取引所に取り扱われていますが、現時点(2023年5月)で、まだ国内の仮想通貨取引所に上場されていません。

今後MDTが国内初上場を果たしたら、値上がりすることも期待されます。

仮想通貨MDTを検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

BTCC口座開設はこちら



Google Playで手に入れようApp Storeからダウンロード日本ユーザー様限定特典(10,055USDTギフトパック)<<<</td>

仮想通貨MDTを購入できるおすすめ取引所

ここからは、仮想通貨MDTを購入できるおすすめ取引所を紹介していきます。

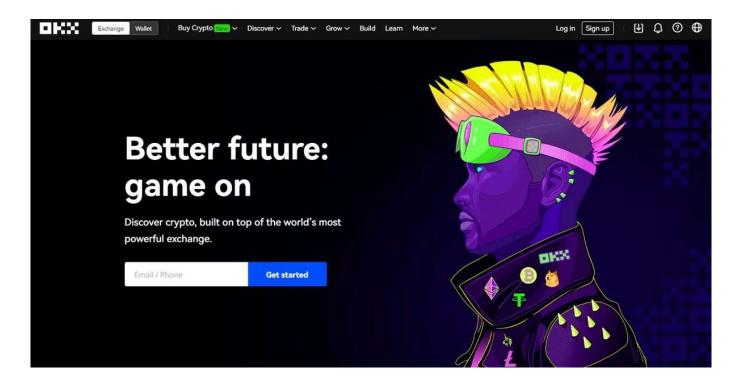
仮想通貨MDTは現在、国内の仮想通貨取引所に上場していませんので、ここではMDT取り扱いのあるおすすめ海外取引所をご紹介します。

✓MDTを入手できるおすすめ海外取引所

- ・OKX (オーケーエックス)
- BTCC

順番に見ていきましょう。

• **OKX** (オーケーエックス)



名称 OKX (オーケーエックス) 運営会社 Okex Fintech LLC. 所在地 マルタ島 取扱通貨数 400種類以上 Taker: $\sim\!0.15\%$ Maker: $\sim\!0.1\%$ 取引手数料 入金手数料 無料 出金手数料 無料 日本語対応 × 最大レバレッジ 100倍

セキュリティ 2段階認証、Fund passwordの設定、24時間の引出制限

NFTマーケットプレイス 有り

公式サイト https://www.okx.com/

OKX(オーケーエックス)は、2017年に設立された中国のOKグループが運営する中国三大取引所の一つ。

仮想通貨取引所ランキングではTOP10の常連で、世界的に有名な取引所だと言えます。

OKXは現在、ビットコイン(BTC)、Measurable Data Token(MDT)含む400種類以上の仮想通貨銘柄を取り扱っており、最大100倍のレバレッジが利用可能です。

独自の仮想通貨「OKB」を発行しており、その時価総額ランキングは数千ある仮想通貨の中でもTOP30に入るほど人気を集めています。

また、独自仮想通貨OKBの保有によって取引手数料が割引になるため、お得に取引できるのも特徴的。

なお、日本語には対応していないため、注意が必要です。

✓OKXのおすすめポイント

- ・OKB保有による取引手数料の割引がある
- ・口座開設が簡単 (メールアドレスのみ)
- ・取引高が世界トップレベル

\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

BTCC



BTCC (ピーティシーシー)

運営会社 BTCC 設立年月 2011年6月 60種類以上

BTC. ETH. XRP. AVAX. SOL. LINK. LTC. ADA. DOGE. EOS. MATIC. DASH. GMT. GALA. ENJ. MANA. SAND. FLOW. GAL. MASK. LINCH. BLUR. DOT. APT. ATOM. BNB. SHIB. CORE. TRON. ETC. BCH. ARB. XLM. FTM. LUNC. FIL. IMX. BSV. APE. UNI. NEAR
. AXS. QTUM. ICP. YFI. DYDX. WAYES. MDT. QP. ENS. CAKE. MINA. CRV. ALGO. CELO. TON. NEO. ACH. CFX. AR. SNX. MDT. AGLO. PEPE. MDT 取扱通貨数

取引手数料 0.03%~0.06%

入金手数料 無料

出金手数料 0.0004BTC (通貨によって異なる) 日本語対応

最大レパレッジ

セキュリティ 二段階認証/コールドウォレット資産の/1対1管理/マネーロンダリング防止 (AML/CTF)

NFTマーケットプレイス

https://www.btcc.com/ja-JP 公式サイト

BTCCは、2011年6月に設立された仮想通貨取引所。現在、世界110以上の国と地域でサービスを提供し ています。

ビジョンとして、「誰もが安心して仮想通貨取引を利用できる環境を作ること」を掲げており、その証 拠に創業以来一度もセキュリティ事件を起こしていません。

BTCCは現在、ビットコイン(BTC)、Measurable Data Token(MDT)含む60種類以上の仮想通貨銘柄 を取り扱っており、最大150倍のレバレッジ提供が可能です。

また、BTCCは高い流動性を誇っているため、仮想通貨市場において急騰・急落の相場が訪れたときに も一瞬で注文が通り、わずか1秒で300BTCの注文が可能なシステムを構築しています。

極端な相場になった時でもすぐに注文が通るほど取引板が厚くて、取引板では「Bid 1 (売値)」と「Ask 1 (買値)」は最大200BTCの注文、取引板の注文を合わせて最大1000BTCの注文が可能です。

さらに、スマホアプリ、Webサイトともに完全日本語対応のため、日本人にも使いやすいのが特徴です。

BTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またウェブサイトやSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。

世界で最も長い歴史と安心のセキュリティを備えるBTCCは、信頼できる取引所だと言えるでしょう。

BTCCでは現在、仮想通貨MDTの無期限先物取引(MDTUSDT無期限)サービスを提供しており、詳しくは BTCCの公式サイトでチェックしましょう。

[TRADE PLUGIN]MDTUSDT,MDTUSDT[/TRADE PLUGIN]

✓BTCCのおすすめポイント

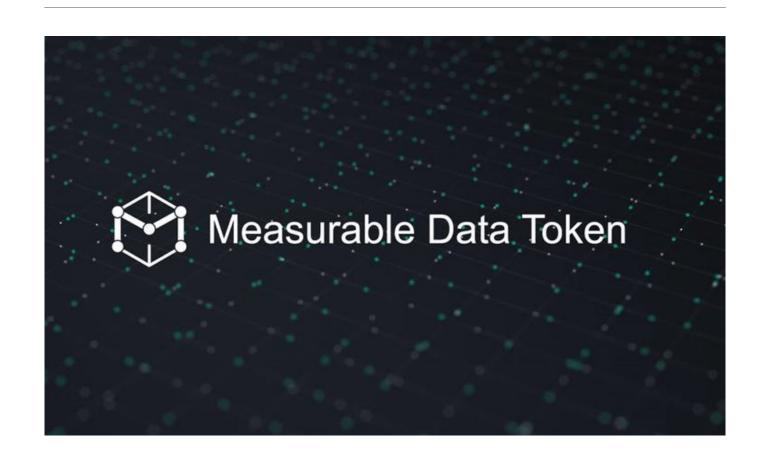
- ・業界トップレベルの流動性
- 高いセキュリティ
- 完全日本語対応

仮想通貨MDTを検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。

この12年、BTCCは 世界の ユーザ 登録数 各国のSNSフォロワー数 累計先物 最大 155,000+ 取引高 1,600,000+ のメディア掲載 のレバレッジ 過去に 最低取引手数料 ハッキング 4.450.012USDT のボーナスを配布 の仮想通貨ライセンス アメリカ、カナダとヨーロッパで取得 アプリのダウンロード数 通貨の ビス提供の国 3,000,000+ 過去に 57%のユーザーが 上場 口座開設後に で300BTCの注文が入る COINGECKO を開催 🂍 プしています にランクイン **ANNIVERSARY**

\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

仮想通貨MDTの買い方・購入方法



仮想通貨MDT は国内取引所では取扱われていないので、海外取引所経由で購入する必要があります。

✔仮想通貨MDT の購入方法・買い方

- ・仮想通貨取引所の口座開設
- ・ 仮想通貨取引所の口座に入金
- ・仮想通貨MDT を買う
- ・BTCCで仮想通貨MDTを購入する

順番に見ていきましょう。

• 仮想通貨取引所の口座開設

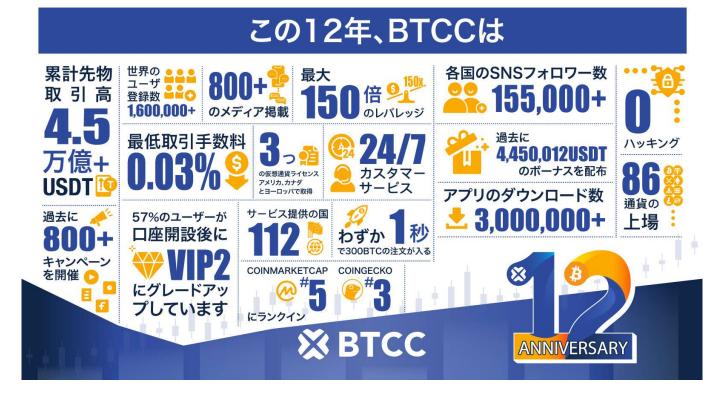
まずは仮想通貨取引所の口座開設です。今後仮想通貨MDTを取扱う取引所の中から、レバレッジ倍率や手数料の安さなどを考慮した上で口座開設する取引所を選びましょう。

また、国内取引所と海外取引所では、口座開設にかかる時間や手間が大きく異なります。

基本的に、海外取引所の方が簡単に口座開設できるため、すぐに取引したい場合は海外取引所がおすすめです。

なお、口座開設に必要なものは以下のとおり。

- ・メールアドレスや電話番号
- ・本人確認書類(運転免許証やマイナンバーカード)



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

BTCC口座開設はこちら

• 仮想通貨取引所の口座に入金

仮想通貨取引所の口座開設が完了したら、続いては取引に必要な資金を入金しましょう。

なお、国内と海外取引所では入金方法が異なりますので、注意が必要です。

国内取引所では、銀行振込やインターネットバンキングなどで直接日本円を入金できますが、多くの海外取引所では、国内取引所からビットコインなどの仮想通貨を送金する必要があります。

BTCCは、唯一日本円を銀行振込&クレジットカードで入金可能の仮想通貨取引所です。

そのため、高いレバレッジ倍率で取引したいけど、海外取引所に送金するのが面倒に感じる方は、BTCCの利用がおすすめですよ。

• 仮想通貨MDT を買う

日本円や仮想通貨の入金が完了したら、後は実際に仮想通貨MDT を購入するのみです。

仮想通貨MDTを取引するには、ロング(買い注文)またはショート(売り注文)のポジションを取ることで簡単に始めることができます。

また、基本的に24時間365日取引可能なので、好きなタイミングで取引を行いましょう。

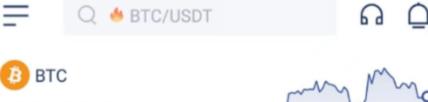
・BTCCで仮想通貨MDTを購入する

BTCCでは現在、仮想通貨MDTのUSDT無期限先物(MDT/USDT)取引サービスを提供しております。最大50倍レバレッジでご利用いただけます。詳しくは<u>BTCCの公式サイト</u>でチェックしましょう。

[TRADE PLUGIN]MDTUSDT,MDTUSDT[/TRADE PLUGIN]

BTCCで仮想通貨MDTを取引する手順は下記の通りです。

仮想通貨MDTを取引するには、まずBTCCアプリを開けましょう。



22368.96 最近4年の変動率 479.83%

口座開設して10USDTをゲット

□ SHIB、CFX、ACH、CORE、NVDAとAMD新規上場の... 三









I人気











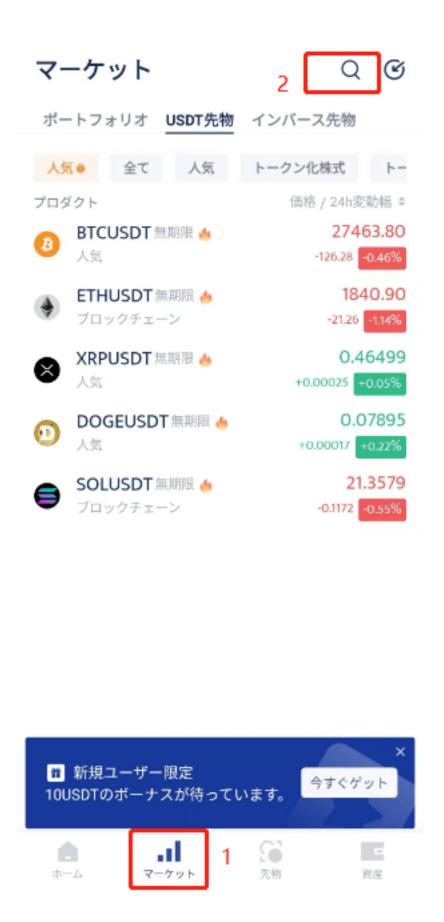
BTCCの口座をお持ちのない方は、下記のサイトで口座開設しておきましょう~現在**新規口座開設するだけで10USDTゲットを獲得**できますので、ぜひ試してみてください。

\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

BTCC口座開設はこちら

そして、【マーケット】ページに移動し、検索機能?をタップします。

検索欄で【MDT】を入力してたら、MDTUSDT無期限先物を見つけることができます。



続いて、【MDTUSDT無期限】をタップし、取引ページへ移動します。



【買い・ロング】/【売り・ショート】を選択し、取引数量とレバレッジを入力して注文確認したら完了です。

仮想通貨MDT を検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /



Google Playで手に入れようApp Storeからダウンロード日本ユーザー様限定特典(10,055USDTギフトパック)</</td>

仮想通貨MDTの今後まとめ



今回は、仮想通貨MDTの特徴や買い方、今後の見通し・将来性などを解説してきました。

MDTやほかの仮想通貨銘柄に関してもっと知りたい方は、 $\underline{BTCCTカデミー}$ や $\underline{BTCC=ュース}$ をご覧ください。。

【BTCC新規口座開設キャンペーン】

口座開設 & 入金で最大10,055 USDTをゲット!

BTCC新規口座開設だけで 10USDT ボーナス獲得!

本人確認完了でさらに **5USDT** をゲット!

口座開設後入金&取引で最大 **10,055USDT** のボーナス獲得可能。

※キャンペーンを参加するには、申し込みが必要ですので、詳しくは**BTCC新規口座開設キャンペーン**でチェックしてください。

最新のキャンペーン情報はこちらから: https://www.btcc.com/ja-JP/promotions

\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

【BTCCについて】

BTCCは、2011年6月に設立された仮想通貨取引所です。現在、世界110以上の国と地域でサービスを提供しています。

ビジョンとして、「信頼ができる仮想通貨取引を誰もが簡単に利用できること」を掲げており、**運営12年以来一度もセキュリティ事件を起こしていません**。世界で最も長い歴史と安心のセキュリティを備えるBTCCは、信頼できる取引所だと言えるでしょう。

BTCCは現在、ビットコインやイーサリアムなどの仮想通貨や、ゴールド・シルバーなどの人気コモディティ、Apple、Meta、Microsoftなどの米株を初めとするトークン化株式の先物商品を含む100種類以上の銘柄を取り扱っており、最大150倍のレバレッジ提供が可能です。

また、BTCCは高い流動性を誇っているため、仮想通貨市場において急騰・急落の相場が訪れたときにも一瞬で注文が通り、わずか1秒で300BTCの注文が可能なシステムを構築しています。

極端な相場になった時でもすぐに注文が通るほど取引板が厚くて、取引板では「Bid 1 (売値)」と「Ask 1 (買値)」は最大200BTCの注文、取引板の注文を合わせて最大1000BTCの注文が可能です。

さらに、スマホアプリ、Webサイトともに完全日本語対応のため、日本人にも使いやすいのが特徴です。BTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またウェブサイトやSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。



BTCC口座開設はこち

関連記事

▶ 仮想通貨の将来性・買い方など

仮想通貨(ビットコイン)のレバレッジ取引とは? 初心者向けに徹底解説 仮想通貨SUIとは?今後の将来性や買い方・使い方を徹底解説 仮想通貨PEPE(ペペコイン)とは?購入方法や取引所・価格動向を徹底解説 仮想通貨・ビットコインは今後どうなる?将来性や暴落予想を徹底解説【2023年5月最新】 仮想通貨ACH (Alchemy Pay) とは?特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説 イーサリアムの10年後の価格は?今後の価格動向や見通しを徹底解説 JASMY(ジャスミー/JMY)とは?ジャスミーコインの将来性や特徴を解説 仮想通貨Conflux/コンフラックス(CFX)の買い方は?チャートや将来性を解説 ビットコインの使い方は? 資産運用方法やリスク・活用方法 コスプレトークン(COT)とは?将来性や買い方、価格チャートを解説 USDコイン(USDC)とは?仕組みや特徴、将来性を解説 仮想通貨SNX(Synthetix)とは?将来性や今後の価格予想・買い方を徹底解説 FTXトークン (FTT) とは?特徴や将来性を解説【仮想通貨】 Cocos-BCX(COCOS/ココス)の将来性は? 今後予想や価格動向、取引所を解説 仮想通貨ワールドコイン (Worldcoin) とは? 買い方や将来性を徹底解説 【仮想通貨】ASTAR(アスター/ASTR)とは?特徴や今後予想・将来性を解説 スウェットコイン(Sweatcoin)の将来性は?価格予想や始め方・取引所 ディープコイン(DEP)とは? 今後の将来性や価格推移を徹底解説 パレットトークン(PLT)とは?将来性や今後の価格予想、買い方を解説 仮想通貨シンボル (XYM) とは? 将来性や今後の価格予想を解説 エイダコイン(ADA/カルダノ)の将来性は?今後の価格予想や買い方を解説 ユニスワップ(Uniswap/UNI)とは?今後の将来性や特徴を徹底解説

仮想通貨AXSとは? 将来性や今後の価格予想・ステーキングを徹底解説 仮想通貨NEAR(NEAR Protocol)とは? 今後の将来性や特徴・買い方を徹底解説 仮想通貨SOL(ソラナ/Solana)の今後はどうなる?将来性や買い方、取引所を解説 仮想通貨NEO(ネオ)の将来性は?今後の価格予想や買い方を徹底解説 仮想通貨Toncoin(トンコイン)とは? 今後の将来性や価格予想・買い方を徹底解説 仮想通貨ALGO(アルゴランド)とは?将来性や価格予想・買い方を徹底解説 仮想通貨Core DAO (CORE)とは?エアドロップや将来性・買い方を徹底解説 仮想通貨LADYS(Milady Meme Coin)とは?買い方や価格予想・メリットを徹底解説 仮想通貨ファイルコイン(FIL)は怪しい?将来性や買い方・おすすめ取引所を徹底解説 仮想通貨SANDとSandboxの将来性は? 今後予想や買い方・始め方を解説 仮想通貨CRV(Curve DAO Token)とは?将来性や価格予想・買い方を徹底解説 仮想通貨TURBOとは?買い方や今後の価格予想・メリットを徹底解説 仮想通貨IMX(Immutable X)の将来性は? 今後予想や買い方など徹底解説 ステラルーメン(XLM)の将来性は?今後の見通しや価格予想を徹底解説 仮想通貨Blur(ブラー)とは?上場取引所や特徴・価格推移まで徹底解説 ポルカドット (DOT) の将来性や今後の価格予想、取引所を徹底解説 仮想通貨BSV(ビットコインSV)の将来性は? 今後予想や買い方など徹底解説 イーサリアムクラシック(ETC)の将来性は? 今後の予想や価格動向を徹底解説 仮想通貨1inch Network(1INCH)の将来性は? 今後の価格予想や買い方を徹底解説 エンジンコイン(ENI)とは? 今後の将来性や価格推移を徹底解説 仮想通貨バイナンスコイン(BNB)とは? 今後の将来性や買い方を徹底解説 仮想通貨ガラ(GALA)とは?将来性や今後の価格予想、買い方を徹底解説 仮想通貨Polygon(ポリゴン/MATIC)の今後の将来性は?取引所や買い方も解説! リップル(XRP)の今後は?価格予想や将来性・リップル裁判を解説 仮想通貨CAW (A Hunters Dream)とは?特徴や将来性を解説 仮想通貨MINA/Mina Protocolとは? 今後の将来性や買い方・価格動向を徹底解説 仮想通貨CAKE/PancakeSwapとは? 今後の将来性や買い方を徹底解説 仮想通貨ENS(イーサリアム・ネーム・サービス)とは? 今後の将来性や予想、買い方を徹底解説

ビットコインキャッシュ(BCH)の今後はどうなる? 価格予想や買い方・半減期を徹底解説 仮想通貨CELO(セロ)とは?今後の将来性や価格動向・買い方を徹底解説 仮想通貨チェーンリンク(LINK)とは?将来性や今後の価格予想・買い方を解説 ビットコインを換金する方法は? 現金化タイミングや注意点、おすすめ取引所 【仮想通貨】STEPN (GST) とは?特徴や買い方・将来性を解説 仮想通貨OP/Optimismの今後はどうなる? 将来性や買い方など徹底解説 仮想通貨PEOPLE (ConstitutionDAO) とは? 今後の将来性や買い方を徹底解説 仮想通貨クアンタム(QTUM)の今後を予想! 価格推移や将来性を解説 マスクネットワーク (MASK) とは?特徴や今後の見通しを解説 仮想通貨Galxe (GAL/旧Project Galaxy) とは?将来性や今後の見通しを解説 仮想通貨ZZZ(GoSleep)とは? 今後の将来性や価格予想・買い方を徹底解説 仮想通貨Waves(ウェーブス)とは?今後の見通しや将来性、価格動向を徹底解説 仮想通貨ダッシュ (DASH) とは? 今後の将来性や買い方を徹底解説 仮想通貨dYdXとは? 今後の将来性や、価格動向・買い方を徹底解説! 仮想通貨EOS (イオス)とは?今後の将来性や価格予想を解説 【2023年最新】イーサリアム(ETH)の今後は?将来性や価格予想を解説 仮想通貨AIDOGEとは?エアドロップのやり方も徹底解説! 仮想通貨トロン(TRON)の将来性は?今後の価格予想や買い方を徹底解説 ライトコイン(LTC)の将来性は?今後の価格予想や買い方など徹底解説 ドージコイン(DOGE)の今後はどうなる?将来性や価格予想を徹底解説 仮想通貨YFIとは?今後の見通しや将来性・買い方を徹底解説 柴犬コイン (シバイヌ/SHIB) とは?特徴や買い方・将来性を解説 STEPN (GMT/GST) とは? 今後の将来性や買い方【仮想通貨】 仮想通貨ICPとは?今後の将来性や価格予想・買い方を徹底解説 仮想通貨アバランチ(AVAX)とは?将来性や今後価格予想・買い方 ビットコイン(BTC)は無料でもらえる? ビットコインをもらう方法5選! イーサリアムの買い方は?おすすめの取引所や注意点・タイミングを解説 仮想通貨/ビットコインは儲かる? ビットコインの稼ぎ方や始め方・注意点を徹底解説

仮想通貨CAW (A Hunters Dream)の買い方を徹底解説

Pi Network (パイネットワーク)とは?仕組みや特徴、マイニングを解説

【仮想通貨】Cosmos (コスモス/ATOM)とは?特徴や将来性を解説

仮想通貨FLOWとは?今後の将来性や価格予想・買い方を徹底解説

仮想通貨MANA/Decentralandの将来性は?今後の価格予想や買い方、取引所を解説

仮想通貨Arbitrum(アービトラム/ARB)とは?今後の将来性や特徴・エアドロップを徹底解説

仮想通貨SOL(ソラナ/Solana)の今後はどうなる?将来性や買い方、取引所を解説

仮想通貨/ビットコインFX・先物取引とは?やり方やメリット・デメリットを解説

仮想通貨LUNCとは? LUNAとの違いや今後の見通しなど徹底解説

仮想通貨ファントム (FTM) とは? 今後の将来性や特徴など徹底解説

仮想通貨ネム(XEM/NEM)の将来性は? 爆上げ原因や今後の価格予想を解説

ビットコイン/仮想通貨投資の危険性とは?リスク対策や注意点を解説

仮想通貨MMCとは? MMCの特徴や買い方・遊び方を徹底解説

仮想通貨の始め方や投資のやり方は? 超初心者にビットコインの儲け方を徹底解説

仮想通貨Galxe (GAL/旧Project Galaxy) とは?将来性や今後の見通しを解説

仮想通貨アバランチ(AVAX)とは?将来性や今後価格予想・買い方

Aptos (アプトス/APT)とは?特徴や今後の見通しを解説

Pi Network (パイネットワーク) の今後の見通し・価格予想を徹底解説

SSV Network (SSV) とは?特徴や将来性・今後の見通しを徹底解説

ゲインズネットワーク (GNS)とは?仮想通貨GNSはバイナンスに上場

仮想通貨Dusk Network(DUSK)とは?将来性や今後の価格予想・買い方を解説

仮想通貨BONKとは?将来性や今後の価格予想・リスクを徹底解説

【仮想通貨】Canto(カント)とは?特徴や今後の将来性を徹底解説

Oasys (オアシス/OAS) とは?特徴や買い方・将来性を徹底解説

スピンドル (SPINDLE/SPD) とは?特徴や今後の見通しを解説

仮想通貨スパーク (Spark/FLR) とは?特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説

ビットコインの使い方は? 資産運用方法やリスク・活用方法

【仮想通貨】UXD(UXD Protocol)とは?将来性や特徴を徹底解説

仮想通貨ロン(RON)とは?将来性やRONウォレットを徹底解説

GMXとは?分散型取引所GMXの特徴や使い方を徹底解説【仮想通貨】

Pi Network (パイネットワーク) はポンジスキーム? リスクを解説

元素騎士ONLINEとは?特徴や今後の見通しを徹底解説

仮想通貨/ビットコインは儲かる? ビットコインの稼ぎ方や注意点・取引所を徹底解説

TwitFi(ツイートファイ)とは?始め方や稼ぎ方・注意点を解説

仮想通貨TWTとは?将来性や分散型ウォレットTrust Walletを解説

STEPN (ステップン)とは?将来性や始め方・稼ぎ方を解説

【仮想通貨】SHANTI (SHN) とは?将来性や買い方・特徴を解説

【仮想通貨】BinaryX (BNX) とは?将来性や取引所・買い方を解説

仮想通貨Serum (セラム/SRM)とは?特徴や買い方を徹底解説

【STEPNアップデート】APEレルムとは?概要・影響・将来性

▶ 仮想通貨取引所関連

2023年国内・海外おすすめ仮想通貨取引所10選!選び方や手数料・レバレッジ比較も!
仮想通貨取引所おすすめ比較ランキング!口座開設方法や選び方を解説
リップル(XRP)を購入できるおすすめ取引所5選!選び方や手数料比較!
エイダコイン(カルダノ/ADA)を購入できる取引所まとめ!手数料の比較や買い方を解説
仮想通貨FX(ビットコインFX)とは?始め方やメリット・デメリット・おすすめ取引所
仮想通貨ビットコインFXの海外取引所の選び方やおすすめランキング5選!手数料やレバレッジ比較
仮想通貨取引所おすすめ10選!ビットコイン手数料比較ランキングも解説

▶ BTCC仮想通貨先物取引

BTCCのトークン化先物株式・コモディティとは?取引銘柄や始め方、キャンペーンを解説

BTCC取引所での仮想通貨の買い方【JCBカード】

BTCC仮想通貨取引所の入金方法・始め方を徹底解説【完全ガイド】

BTCCでレバレッジ取引のやり方【無料デモ口座】

BTCC口座開設&本人確認【3分で完了】 | BTCC初心者ガイド

▶ メタバース・NFT・Al

ボンディー(Bondee)とは?メタバースSNSアプリの遊び方や使い方を解説
ChatGPTとは?始め方やアカウント登録・使い方を解説
ChatGPT搭載のマイクロソフト「Bing」とは?AIで検索エンジンを強化
AIチャットくんの始め方や使い方は?LINEでChatGPTが使えるAIチャット
ChatGPTとはどんなもの?今話題のチャットボットAIを解説
喧嘩道(ケンカメタバース)とは?ケンカコインの買い方を解説
Damus(ダムス)とは?分散型SNSアプリのメリットや登録方法・やり方
江戸バース(エドバース/Edoverse)とは?概要や買い方を解説
ハイストリート(Highstreet/HIGH)とは?バイナンス主導のメタバースを解説
PROJECT XENOとは?ゲームの特徴や仮想通貨GXEの買い方を徹底解説
NFTデリバティブとは?メリットやリスク・選び方を解説
メタバースとは?その概要をわかりやすく解説
メタバースとは?その概要をわかりやすく解説
メタバースでお金を稼ぐって本当?今さら聞けないメタバース!
XANA(ザナ)とは?木梨憲武がXANAでメタバースに進出へ

▶ 為替・株式・金融商品

ドル円の今後はどうなる? 円安ドル高はいつまで? 最新予想や見通し 2023年の株式市場はいつから? 東京株式市場・米国株式市場2023年価格予想

メタバースの種類は? ユースケースや具体例などを徹底解説